

Topic 議会

わかりやすい議会だ
よりを目指して研修



▲教材になった本町の議会だより第113号

8月20日、ポールスター札幌で行われた北海道町村議会主催の広報研修会に参加しました。

「読者に読まれる議会報の企画と編集」では、本町の議会だよりが教材で取り上げられました。

今後、議会を身近に感じ、分かりやすく、興味が持てる紙面づくりに努めます。

税制度の理解を深め
3町議会にて意見交換

8月28日、本町で3町議会（剣淵町・幌加内町・和寒町）議員研修会を開催しました。

「インボイス制度（複数税率に対応した消費税の仕入税額控除の方式）と定額減税について」の講義を受けた後、議員間の意見交換会がありました。

今後も近隣自治体の発展のため、3町合同の議員研修や意見交換会を行っていきます。



▲税制度の詳しい説明がありました

議場での議員の呼称
「君」→「議員」へ



▲時代に合った対応を進める議会

9月定例会より、議場では男女問わず使用されていた町議の呼称を「〇〇君」から「〇〇議員」へ変更しました。

今年5月時点で道内35市議会議中、議員の呼称は28議会が「〇〇議員」となっています。

道外の議会でも、ジェンダー平等や多様性など社会的状況を踏まえ、呼称を「〇〇議員」に変更する動きが広がっています。

開かれた議会を目指し、今後も時代に合った対応を進めます。

今回の表紙

テーマ「子育て家族」の第2弾は三和地区で農業経営をされている西町在住の藤井博章さん、奥様の香苗さん、結菜ちゃん、奏向くんの4人家族です。

寒空の下、顔を真っ赤に染めながらカーポート内を走り回る子どもたちに出迎えていただきました。

町外出身の香苗さんは「町内に、こどもの国があるので子どもたちは大喜び。近所の方々の温もりにとても感謝しています。」と、みんなが顔を見つめ合う光景に家族の絆、一体感を感じました。

